

MEDICAL NEWS

キックマン メディカル ニュース

No.
26ホームページアドレス ▶ <http://www.kikkoman.co.jp/hospital/>

個人情報保護法とは正式には「**個人情報の保護に関する法律**」といい2000年4月より完全施行されました。6ヶ月間に5000件以上の患者様情報を扱う医療機関が対象となります。

個人情報とは個人を特定出来る情報の事で、病院で言えば氏名・診察券・保険証・カルテ等が該当致します。4月1日より病院では個人情報の取得・保管・管理・廃棄についての規定を定め個人情報保護方針として掲示しております。

個人情報保護法
について

医事課 宮本 芳誠

個人情報保護方針

当院は信頼の医療に向けて、患者様に良い医療を受けていただけるよう日々努力を重ねております。「患者様の個人情報」につきましても適切に保護し管理する事が非常に重要であると考えております。その為に当院では以下の個人情報保護方針を定め確実な履行に努めます。

1 個人情報の収集について

当院が患者様の個人情報を収集する場合、診療・看護及び患者様の医療にかかわる範囲で行います。その他の目的に個人情報を利用する場合は利用目的をあらかじめお知らせし、ご了解を得た上で実施致します。

2 個人情報の利用及び提供について

当院は、患者様の個人情報の利用につきましては以下の場合を除き、本来の利用目的の範囲を超えて使用致しません。

- * 患者様の了解を得た場合
 - * 患者様を識別あるいは特定出来ない状態に加工して利用する場合
 - * 法令等により提供を要求された場合
- 当院は法令の定める場合を除き、患者様の許可無く情報を第3者に提供致しません

3 個人情報の適正管理について

当院は、患者様の個人情報について正確且つ最新の状態に保ち、患者様の個人の情報の漏洩・紛失・破壊・改ざん・個人情報への不正なアクセスを防止する事に努めます。

4 個人情報の確認・修正について

当院は患者様の個人情報について患者様自身が開示を求められた場合には、所定の手続きを持つて申込みとし「個人情報の開示手続き」基準に従って対応致します。

情報の訂正がある場合も調査し適切に対応いたします。「個人情報の開示手続き」についての問い合わせは総合受付迄お願いします。

5 法令の遵守と個人情報保護の仕組みの改善

当院は個人情報の保護に関する日本の法令、その他の規範を準備するとともに、各項目の見直しを適宜行い個人情報保護の仕組みの継続的な改善を実施致します。



当院では患者様の個人情報の保護に万全の体制をとっています

当院では患者様の個人情報については下記の目的に利用し、その取扱いには万全の体制でとりこんでいます。

当院における患者様の個人情報の利用目的

1 病院内での利用

- 1 患者様に提供する医療サービス
- 2 医療保険事務
- 3 病棟管理・病室管理
- 4 会計・経理
- 5 診療・検査時の呼び出し
- 6 病院内医療実習への協力
- 7 医療の質の向上を目的とした症例研究
- 8 医療事故等の報告
- 9 患者様に係る管理運営業務

2 病院外への情報提供としての利用

- 1 他の病院・診療所・助産院・薬局 訪問看護ステーション・介護サービス等との連携
- 2 他の医療機関等からの照会への回答
- 3 診療の為、外部の医師等の意見・助言を求める場合
- 4 検体検査業務等の業務委託
- 5 ご家族等への病状説明
- 6 保険事務の委託
- 7 審査支払機関へのレセプトの提供
- 8 審査支払期間又は保険者からの照会への回答
- 9 事業者等から委託を受けた健康診断に係る事業者への結果通知
- 10 医師賠償責任保険に係る医療に関する専門の団体や保険会社等への相談又は届出等
- 11 その他、患者様への医療保険事務に関する利用

3 その他の利用

- 1 医療・介護サービスや業務の維持・改善の為の基礎資料
- 2 個人を確認出来ない状態に加工しての学術症例研究
- 3 外部監査機関（保健所等）への情報提供

*お申し出が無いものについては同意していただけたものとして取扱いさせていただきます。
上記の内容についてのご質問は総合受付迄お越し下さい。

キッコマン総合病院 院長 久保田 芳郎

院長コラム

「ストレスと生活習慣病（成人病）」

キッコマン総合病院 院長 久保田 芳郎

現代はストレスの時代と言われています。職場での人間関係の軋轢^{あつれき}や仕事上の不安、家庭内の問題など、悩みのない人を探すことのほうが難しいほど、日本は深刻なストレス社会に陥っています。そしてこのストレスが多くの疾患の誘因になっています。

医学的な意味でのストレス反応とは、「生体の防御反応」と言い換えることが可能です。人間が持つ生命維持機能の面で、最も重要なものにホメオスタシスという機能があります。神経系、免疫系、ホルモン系が互いに作用して、体のおかれた環境を一定に保たせようとするもので、外からストレスが加わったときにも生体は体調を一定に保つように反応します。しかしこの反応が過剰に働き、障害性のある活性酸素が発生し生体を傷つけるにいたるのです。

ストレスがもとでおきる症状は、大きく、

1 肉体的異常

2 精神的異常

の二つに分けられます。前者には、胃・十二指腸潰瘍や過敏性大腸症候群などが、後者には、うつ病やヒステリーなどが含まれます。過労死や職場不

適応、登校拒否、アルコール依存や麻薬常用、そしてさまざまな神経症や心身症。一方で、日本人の疾病構造の大部分を占めるようになった、がん、心臓病、脳卒中、糖尿病などの生活習慣病（成人病）。これら生活から生まれるストレスによって引き起こされる疾病や健康悪化は、すさまじい勢いで日本のすみずみまで広がっています。皆さんの疾病もストレスが原因となっていることが圧倒的に多いのです。

心と身体の健康は食事、運動、休養、酒、タバコといった日頃のライフスタイルから生まれます。不健康な生活を送っている人は病気になる易く、健康な生活を送っている人は病気になるにくいのです。近年重要な問題になっているのは、このような労働やストレスがもたらす生活習慣病が人生の早い時期に出現してしまうことです。

いつまでも若く元気であるために、もう一度自分のライフスタイルを見直しましょう。そしていつまでも健康でいるために自分自身で努力しましょう。そして効果的にストレスを解消して健康で明るい生き生きとした人生を送りましょう。

常勤外来 担当医師 紹介



院長(外科)
くほた よしろう
久保田 芳郎

専門分野 消化器外科、大腸肛門外科

東京大学1974年卒業
(医局:東京大学第一外科)

医学博士、日本大腸肛門病学会評議員・専門医、日本消化器病学会関東支部会評議員、日本外科学会認定医、日本消化器外科学会指導医・専門医、日本消化器病学会指導医・専門医、日本医師会認定健康スポーツ医、日本医師会認定産業医、日本人間ドック学会評議員



副院長・内科部長
み か み しげる
三上 繁

専門分野 消化器内科、肝胆膵内科

千葉大学1986年卒業
(医局:千葉大学第一内科)

医学博士、日本胆道学会評議員、日本消化器病学会関東支部会評議員、日本内科学会認定医、日本消化器病学会指導医・専門医、日本肝臓学会専門医、日本超音波医学会指導医・専門医、日本消化器内視鏡学会指導医・専門医、日本医師会認定健康スポーツ医、日本医師会認定産業医、日本感染症学会認定ICD(感染制御医師)、日本人間ドック学会指定医



産婦人科部長
かわぐち たけひろ
川口 武宏

専門分野 産婦人科学一般

東京大学1970年卒業
(医局:東京大学産婦人科)

医学博士、日本産婦人科学会認定医、母体保護医



小児科部長
あくと なお こ
芥 直子

専門分野 小児科一般
小児血液腫瘍学
小児リウマチ学

愛媛大学1985年卒業
(医局:東京大学小児科)

医学博士、日本小児科学会専門医



外科部長
かわぐち よねい
川口 米栄

専門分野 消化器外科、内視鏡外科、呼吸器外科

東京大学1987年卒業
(医局:東京大学第一外科)

日本外科学会専門医・認定医、日本消化器外科学会認定医、マンモグラフィ検診精度管理中央委員会読影認定医



整形外科部長
おかだ はじめ
岡田 基

専門分野 関節外科、脊椎外科

筑波大学1989年卒業
(医局:筑波大学整形外科)

日本体育協会認定スポーツ医、日本医師会認定産業医、日本脊椎椎骨病学会会員



消化器内科部長
あきもと まさひで
秋本 政秀

専門分野 消化器内科、肝胆膵内科

千葉大学1990年卒業
(医局:千葉大学第一内科)

日本消化器病学会専門医



外科医長
こうけつ しんいちろう
瀬瀬 真一郎

専門分野 大腸肛門外科

東京大学1995年卒業
(医局:東京大学第一外科)

医学博士、日本外科学会認定医



内科医長
しみず しろう
清水 史郎

専門分野 消化器内科

富山医科薬科大学1995年卒業
(医局:千葉大学第一内科)

医学博士



産婦人科(新任)
えんどう まさひろ
遠藤 正裕

専門分野 不妊症

獨協医科大学1994年卒業

日本産科婦人科学会認定医



内科(新任)
さ さ き のぶかず
佐々木 信和

専門分野 高血圧、糖尿病、内分泌代謝

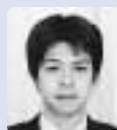
島根医科大学1997年卒業
(医局:東京大学腎臓内分泌内科)

日本医師会認定産業医



内科(新任)
すず き こういち
鈴木 功一

杏林大学1999年卒業
(医局:千葉大学第一内科)



整形外科
わだ ひろし
和田 大志

金沢大学1999年卒業
(医局:筑波大学整形外科)



外科
やぎ こういち
八木 浩一

東京大学2001年卒業
(医局:東京大学第一外科)



外科(新任)
みつ い たかし
三ツ井 崇司

千葉大学2003年卒業
(医局:東京大学第一外科)



診療担当表

●受付時間 午前8時～11時、午後1時～3時（小児科のみ診察は2時30分より）

平成17年6月1日現在

診 療 科		診 療 案 内	月	火	水	木	金	土
内 科	午前	消 化 器	三上/鈴木	清 水	秋 本	清 水	三上/鈴木	秋 本
		生活習慣病	佐々木	麻 生	佐々木	塚 越		佐々木
		呼 吸 器	甲 斐			武 田		
		腎 臓						太 田
	午後	消 化 器			鈴 木		清 水	
		生活習慣病		佐々木				
		呼 吸 器	甲 斐			武 田		
外 科	午前	総合・消化器	久 保 田	瀬 瀬	川口(米)	川口(米)	久 保 田	川口(米)
			瀬 瀬	八 木			瀬 瀬	八 木
産 婦 人 科	午前	総 合	川口(武)	遠 藤	川口(武)	東大医師	遠 藤	川口(武)
	午後	総 合	遠 藤				遠 藤	
小 児 科	午前	総 合	芥	芥	芥	康	芥	芥
	午後	総 合	芥		芥	赤木/阿波	芥	
整 形 外 科	午前	総 合	落 合	岡 田	安 部	尾 登	岡 田	岡 田
			岡田/和田	和 田		和 田	和 田	和 田
耳 鼻 科	午前	総 合		森	久 松	久 松		中山/飯野
	午後	総 合		森	久 松	久 松		中山/飯野
眼 科	午前	総 合		御 宮 知		大 平		吉 井 7月より御宮知
皮 膚 科	午後	総 合			医科歯科大 医 大 師		医科歯科大 医 大 師	
泌 尿 器 科	午後	総 合			根 岸	根 岸	大 村	
脳 神 経 外 科	午後							東大医師

●全科で予約診療を実施しています。電話での予約受付時間は午後2時より4時まで。

専用電話番号

04-7123-5932（内科・産婦人科・耳鼻咽喉科・眼科・小児科）

04-7123-5919（外科・整形外科・皮膚科・泌尿器科・脳神経外科）

受診の際は診察券を御忘れなく、月初めの受診日には保険証をお持ち下さい。

※休診等で変更になる場合がございます。ご了承ください。

循環器・消化器病検査担当表

平成17年6月1日現在

検 査 名		月	火	水	木	金	土
胃 内 視 鏡	午前	川 口 / 八 木	三 上 / 鈴 木	清 水 / 鈴 木	額 額 / 八 木	秋 本	三 上
腹 部 超 音 波	午前	秋 本 / 清 水	秋 本		三 上 / 鈴 木		清 水 / 鈴 木
乳腺・甲状腺超音波	午前			額 額 / 八 木		川 口 / 八 木	
頸動脈超音波(15:00~)	午後		三上/秋本/清水		三上/秋本/清水		
心臓超音波検査	午後			村 田			
胃・大腸X線検査	午前			清 水 / 田 中	額 額 / 八 木	清 水	
大 腸 内 視 鏡	午後	三上/秋本/清水/鈴木	久保田/額額/八木	秋 本 / 清 水	川口/額額/八木	三上/秋本/鈴木	

専門外来・特別診療のお知らせ

(詳しくは各外来にお尋ね下さい。)

平成17年6月1日現在

●内 科	運動療法科(木曜日午後)	●整形外科	装具外来(火曜日午前)
●産婦人科	母親学級(第2・第4木曜日午後)	●泌尿器科	男性不妊外来(水曜日午後)
●小 児 科	内分泌(第2水・第1金曜日午後) 腎臓(第3水曜日午後) 神経(第3土曜日午前) 循環器(第2土曜日午前)		
●整形外科	特別診療(毎週月曜日午前 担当:筑波大学整形外科 落合 直之教授)		

ひろば 声の宅急便

ワールドカップ ドイツ大会

健診部 佐々木耕一

2006年ワールドカップはドイツで開催され、現在地区予選たけなわといったところです。

振り返ってみると、1974年にもドイツで開催されています。その決勝は地元、組織のドイツとオランダの戦いでした。当時オランダはヨハン・クライフ“スーパースター”を擁し、全員攻撃・全員守備のトータルサッカーで一世を風靡し、ブラジルを破っての決勝進出でした。展開は“空飛ぶオランダ人”ニースケンスとブライトナーが得点し1対1とした後、“ボンバー”ミュラーの右足の1点でドイツ(当時、西独)は勝利を手にし、クライフの夢は実を結ばなかった。表彰式でジュール・リメは主将のベッケンバウアーの手によって高く掲げられた。その“皇帝”ベッケンバウアーはチームの尊敬を一心に集めていた。

ある時、相手チームから危険な反則を受けベッケンバウアーは顔をしかめて倒れた。すると、その後、盟友ボンホフは反則すれすれの強烈なタックルをその相手に加え、病院送りとした。チームプレーの中で。

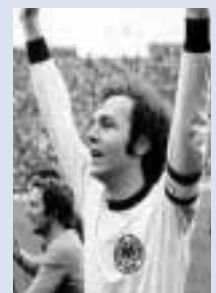
翻って、日本チームの中で“日本の至宝”小野を守るべきボンホフは存在するのでしょうか? Jリーグの1シーンですが、



クライフ



佐々木さん



ベッケンバウアー

浦和レッズの2部降格が決まった試合に小野も出場していた。その時、心ないサポーターは彼に罵声を浴びせていた。理解のできないことです。小野がレッズに在籍した何年かの間、彼らは彼のプレーを間近で経験できたはず。彼がボールを受ける、パスする、シュートするのを目の当たりにすることは一つの感動です。感謝の気持ちというものを忘れていたと言われても仕方ありません。2006年に向け、日本代表も活躍中です。FWに期待し、大黒、玉田にオーウェン、ルーニーを目指して欲しいところです。また、将来の日本代表は川淵キャプテン率いるJFAのトレセン制度に期待したいものです。果たして、そのシステムは育むことができるのでしょうか? 少年の、サッカーへの“愛”を!

おもな 非常勤外来 担当医師 紹介



整形外科
(月曜日午前)
おちあい なおゆき
落合 直之

専門分野 上肢機能外科

東京大学1973年卒
(医局:筑波大学整形外科)

医学博士、筑波大学整形外科教授、日本整形外科学会認定医、日本リハビリテーション医学会認定臨床医、日本整形外科学会評議員、日本手の外科学会評議員、日本臨床スポーツ医学会評議員、日本肘関節研究会理事



整形外科(新任)
(水曜日午前)
あべ てつや
安部 哲哉

専門分野 整形外科一般

筑波大学1997年卒業
(医局:筑波大学整形外科)

日本整形外科学会専門医



リウマチ科
(木曜日午前)
おのほり まこと
尾登 誠

専門分野 リウマチ関節疾患
骨軟部腫瘍

筑波大学1987年卒業

日本整形外科学会専門医、日本リウマチ学会認定医、日本リウマチ財団登録医



内科
(月曜日午前・午後)
かい よしろう
甲斐 吉郎

専門分野 呼吸器疾患

奈良県立医科大学1998年卒業
(医局:奈良県立医科大学
呼吸器感染症血液内科)

日本内科学会認定医



内科
(木曜日午前・午後)
たけだ まさゆき
武田 真幸

専門分野 呼吸器腫瘍

奈良県立医科大学2001年卒業
(医局:奈良県立医科大学
呼吸器感染症血液内科)



生活習慣病
(火曜日午前)
あそう よしまさ
麻生 好正

専門分野 糖尿病、内分泌代謝

群馬大学1987年卒業
(医局:獨協医科大学一般内科)

医学博士、獨協医科大学内科助教授、日本糖尿病学会指導医・専門医、日本内分泌学会評議員・専門医、日本内科学会専門医



生活習慣病(新任)
(木曜日午前)
つかこし のあ
塚越 乃亜

専門分野 糖尿病、内分泌代謝

獨協医科大学2000年卒業
(医局:獨協医科大学
内分泌・血液・神経内科)



内科
(土曜日午前)
おおた よしあき
太田 義章

専門分野 腎臓内科・脂質代謝

千葉大学1978年卒業
(医局:筑波大学腎臓内科)

医学博士、日本内科学会認定医、日本腎臓学会専門医



小児科
(木曜日午前)
こう かつよし
康 勝好

専門分野 小児血液腫瘍学

東京大学1992年卒業
(医局:東京大学小児科)



小児科
(第1・2・3・5木曜日午後)
あかぎ みちお
赤木 美智男

専門分野 小児循環器病学

東京大学1979年卒業
(医局:杏林大学小児科)

医学博士、杏林大学医学教育学教授、日本小児科学会小児科専門医



小児科
(第4木曜日午後)
あわ しょういち
阿波 彰一

専門分野 小児循環器病学、
システム生理学

東京大学1961年卒業

医学博士、日本小児科学会小児科専門医、前杏林大学小児科教授



循環器内科
(水曜日心工コー)
むらた ひろし
村田 博

専門分野 循環器内科

東京大学1994年卒業
(医局:東京大学循環器科)

日本循環器学会専門医、日本内科学会認定医・専門医、日本医師会認定産業医



眼科
(火曜日午前)
おんぐうち たつや
御宮知 達也

専門分野 眼科一般、角膜

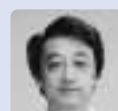
秋田大学医学部1999年卒業



眼科
(木曜日午前)
おおひら ふみひろ
大平 文

専門分野 眼科一般

慶応義塾大学1995年卒業
(医局:慶応義塾大学眼科)



眼科
(土曜日午前)
よし いまさる
吉井 大

専門分野 眼科一般、視覚電気生理
涙道外科

防衛医科大学校1982年卒業

日本眼科学会専門医



耳鼻科
(火曜日午前・午後)
もり えり
森 恵莉

専門分野 耳鼻科一般

筑波大学2003年卒業
(医局:慈恵医大耳鼻科)



耳鼻科
(水・木曜日午前・午後)
ひさまつ ゆうし
久松 雄志

専門分野 耳鼻科一般

獨協医科大学1992年卒業

医学博士、日本耳鼻咽喉科学会専門医、日本医師会認定産業医



耳鼻科
(第1・3・5土曜日午前・午後)
なかやま つぐひさ
中山 次久

専門分野 耳鼻科一般

東京慈恵会医科大学2002年卒業
(医局:慈恵医大耳鼻科)



耳鼻科
(第2・4土曜日午前・午後)
いのう たかし
飯野 孝

専門分野 耳鼻咽喉科

東京慈恵会医科大学1996年卒業
(医局:慈恵医大耳鼻科)

日本耳鼻咽喉科専門医



泌尿器科
(水・木曜日午後)
ねぎし たけはる
根岸 壮治

専門分野 泌尿器科一般

東京医科歯科大学1960年卒業
(医局:東京医科歯科大学泌尿器科)

医学博士、日本泌尿器科学会専門医
(元春日部市立病院長)



泌尿器科(新任)
(金曜日午後)
おおむら みのる
大村 稔

専門分野 泌尿器一般

東京医科歯科大学1996年卒業



子供の声を
聞いて下さい

小児科医師 芥 直子

医師になって今年でちょうど二十年目になります。この間、たくさんの子供たちに出会いました。同時に、子供たちから、たくさんのことを教えられてもきました。

そのひとつは、愛されたいと思うなら、まず愛しなさい、ということでした。

C君という小学校二年生の男の子がいました。喘息で何度も入院したことがありました。彼をよく夜中に発作を起こしたので、翌日受診した時には、吸入しても、外来で点滴してもあまり良くなりませんでした。ではなぜ夜間救急に来ないのでしょうか。それは、発作をおこしているC君に対して、お父さんがとても不機嫌になるからでした。



ある日、彼は「僕、先生んちの子になってもいいよ。」と言いました。でも、私がお父さんに「病気の孩子に気を使わせるなんて間違っています。」と怒った時、彼はこう言いました。

「お父さんが悪いんじゃない。僕が発作を起こすから悪いんだ。」彼は、発作で苦しくても、病院に連れて行ってくれないお父さんに少し腹を立てていたはずなのに、私から怒られるお父さんを必死でかばったのです。C君のお父さんは、それ以来、発作が出たらすぐに受診させるようになりました。次の年のC君からの年賀状には「もう入院

してやるもんか。」と書いてありました。

S君という慢性の下痢のこどもは、お母さんがS君に飲ませていた下剤のせいで二年以上、下痢が続いていました。一時危篤状態になったこともありましたが、5歳から9歳になるまで入院することになったにもかかわらず、この子も当初、下剤は自分から飲んだんだと言い張り、お母さんをかばいました。全てがわかった後、お父さんは子育てに参加していなかった自分に気がきました。今ではS君一家は、入院する前の家族に戻っています。

生まれて間もない赤ちゃんの『天使の微笑み』は、親に愛されたいこどもの本能からうまれるものだときいたことがあります。この微笑みで何人の親が喜び、お産の辛さを癒されたことでしょう。親からどんなにつらく当たられても、暴力を振るわれても、こどもは親をかばいます。愛されたいからです。こどもが愛されることをあきらめる前に、こどもからの愛に気づいてあげて下さい。親の態度次第で、痛くても苦しくてもこどもは我慢してしまうことがあります。こどもの心の声を聞いてチャンスをのがさないで下さい。

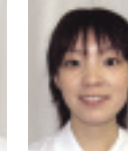
小児科外来案内

	受付時間	診察開始時間	月	火	水	木	金	土
一般外来	8:00-11:00	9:00	芥	芥	芥	康	芥	芥
一般外来	13:00-15:00	14:30	芥	×	芥	赤木/阿波	芥	×
1ヶ月健診	完全予約制13:00-13:30	13:30	×	芥	×	×	×	×
6、10ヶ月健診	完全予約制*	14:00	×	×	×	×	×	第2、第4
予防接種	完全予約制*	14:00(火) 16:00	芥	芥	芥	芥	芥	×
元気な子外来#	完全予約制*	14:00	×	×	×	×	×	第1、第3

*直接小児科外来で診察順の番号札をもらってください。ただし、初診の方は、受付でカルテを作ってからになります。

#慢性疾患をもっていても、元気で学校に通っている子供たちが対象です。

看護師の採用者です、
よろしくお願ひします。

 落合 幸代 (看護師) 慈恵看護専門学校	 綿沼 志織 (看護師) 船橋市立看護専門学校	 矢萩 千晶 (看護師) 平和学院看護専門学校	 岩本 明恵 (看護師) 国際医療福祉大学 保健看護学	 山崎 美紀 (看護師) 野田看護専門学校 看護学	 菅井 瑠美 (看護師) 野田看護専門学校 看護学	 池谷 和美 (看護師) 野田看護専門学校 看護学	 湯浅 暖子 (看護師) 野田看護専門学校 看護学
--	--	--	--	--	--	--	--

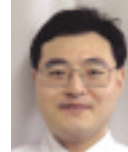
編集後記

昨年は大型台風、地震と自然災害の多い年でもありました。又、今年も福岡沖、スマトラの大地震と世界の環境は如何なるものかと地球住民の一人として夏を迎え、災害の少ない事を祈りつつ非常用袋を見直す私である。

今年はラジオから声が流れて初めて80年、そして戦後60年私事です。戦後と共に生き私も7月で還暦を迎える事になりました。粗食の時代から飽食の時代へと年齢と体重を気にしながらも、目の前の食の多さ、美味しさには勝てずNO天気4人組は、函館のイカそうめんを求めて北斗星に飛び乗り、ゴールド(ビール)を飲みつつ夜を明かす。いつしかベルトがゴム入りになり反省しばし。「元来日本人は、穀類中心の低脂肪、低カロリー食、少ないカロリーで生活する事ができる、優れた省エネ体質を持つ民族」であると、当院の勉強会で学び得る。食と健康を目指してのメディカルニュース、医療情報、看護情報など大いに活用。第二の人生、日本独特の春夏秋冬の土と緑に触れ自然の恵の中で日本人に合った食を求め予防医学を心がけて行きたいと考えております。

さて、4月から個人情報保護法が制定され医療関係に於いて患者様と家族の皆様の情報を守るべく規約の中で看護の関わりに戸惑いながら、看護の質の向上に向け日々情報交換を実施しております。何かと行き届かない点があるかと思いますが皆様のご意見をお聞かせ下さい。今後も地域に密着し、より良い医療と看護を提供できる様、努力していきたいと思ひます。

看護師 山中

 三ツ井 崇司 外科医師	 鈴木 功一 内科医師	 佐々木 信和 内科医師	 遠藤 正裕 産婦人科医師
--	--	--	---

採用の医師です

*常勤医師一覽参照ください。

 水野 嘉朗 産婦人科医師	 田中 健史 内科医師
---	---

異動の医師です

2年間という短い期間でしたが大変お世話になりました。スタッフの皆さんは熱心な方達ばかりで、幾度となく助けられました。4月からは他院で新しいスタートを切る事になり、新たな気持ちで頑張りたいと思ひます。



桜の開花にはまだ早い3月26日、清水公園にて恒例のお花見交流会を開催しました。麻生医師、新任の佐々木医師も出席しました。
(糖尿病療養指導士 杉崎 恵子)

第7回 お花見会報告

発行 キッコーマン総合病院広報委員会

〒278-0005 千葉県野田市宮崎100

TEL 04-7123-5911 FAX 04-7123-5920

ホームページアドレス <http://www.kikkoman.co.jp/hospital/>
メールアドレス hospital@mail.kikkoman.co.jp